

第35回 中小企業景況調査 (平成 24 年 10 月 - 12 月)

《調査結果の要約》

中小企業の業況は改善に向かっています。

- ・全業種の業況判断 DI は、前期のマイナス幅が減少しました。(▲27.5→▲13.9)
- ・業種別にみると、以下のとおりです。
3 ヶ月前から好転 ↑： 製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業
3 ヶ月前から悪化 ↓： 建設業、サービス業、
- 1. 全業種の業況判断 DI は、▲13.9（3 ヶ月前と比べ+13.6 ポイント）とマイナス幅が減少しました。
- 2. 設備投資件数は、13 件（3 ヶ月前と比べ 2 件減少）となりました。内訳の上位は、設備機器 4 件、OA 機器 3 件、車両運搬具 3 件です。
- 3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞が最も多く、②利用者ニーズの変化、③販売単価の低下・上昇難と続いています。

〈中小企業の景況トピックス〉

- ・国内全産業の業況判断 DI は 2012 年 10－12 月期で（前期▲25.6→）▲25.2（前期差 0.4 ポイント増）となり、マイナス幅がやや縮小した。製造業の業況判断 DI は、（前期▲24.4→）▲24.4（前期差 0.0 ポイント）と横ばいの動きとなりました。非製造業の業況判断 DI は、（前期▲25.9→）▲25.3（前期差 0.6 ポイント増）となり、マイナス幅がやや縮小しました。
- ・神奈川県内の中小企業を対象に景気動向を調査した結果、現在の業況判断は総合（全業種平均）で前期より 4.5 ポイント低下し▲43.8 となりました。
業種別では、建設業は前期より 10.8 ポイント上昇しましたが、製造業は同 9.0 ポイント低下、商業・サービス業は同 5.7 ポイント低下しました。製造業の業況悪化の主な要因は輸送用機械等の業況悪化によるものです。

※国内は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成25年1月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	13	14	16	26	25	21	115
回答率	86.7%	93.3%	69.6%	86.7%	67.6%	70.0%	76.7%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)

4. 調査項目

- (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
- (2). 設備投資について
- (3). 経営上の問題点について

5. 調査データについて

- (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。

各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。

- (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。

- ・ 四半期；1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
- ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
- ・ 前年同期比；1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30% の場合、次のような計算になります。

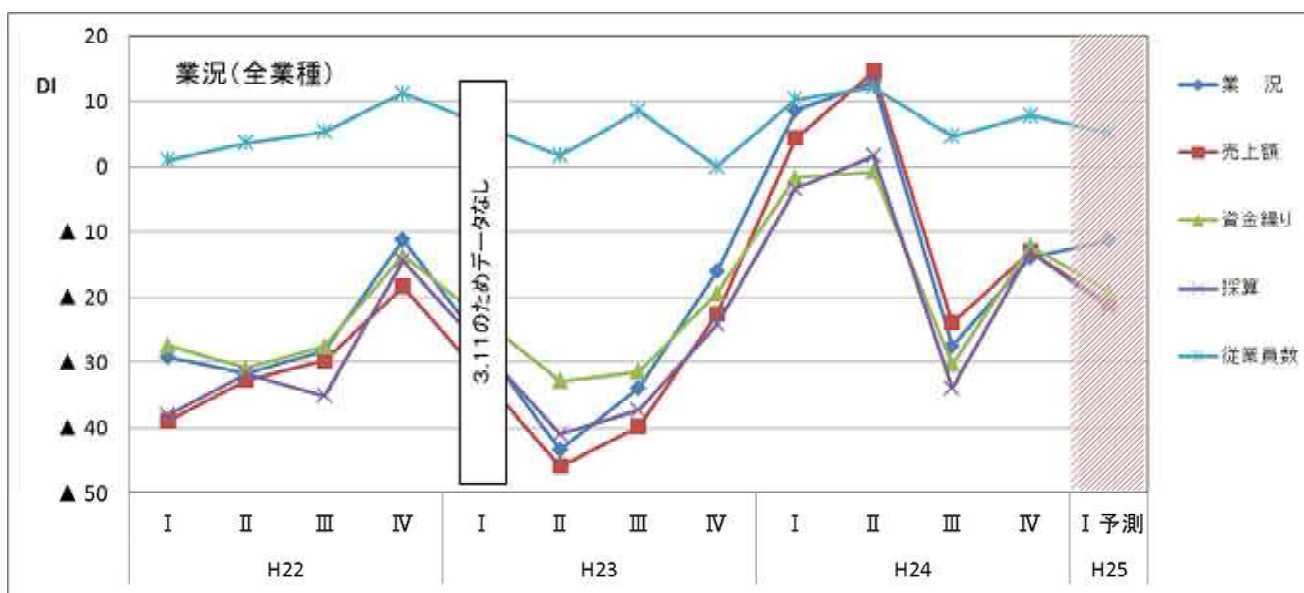
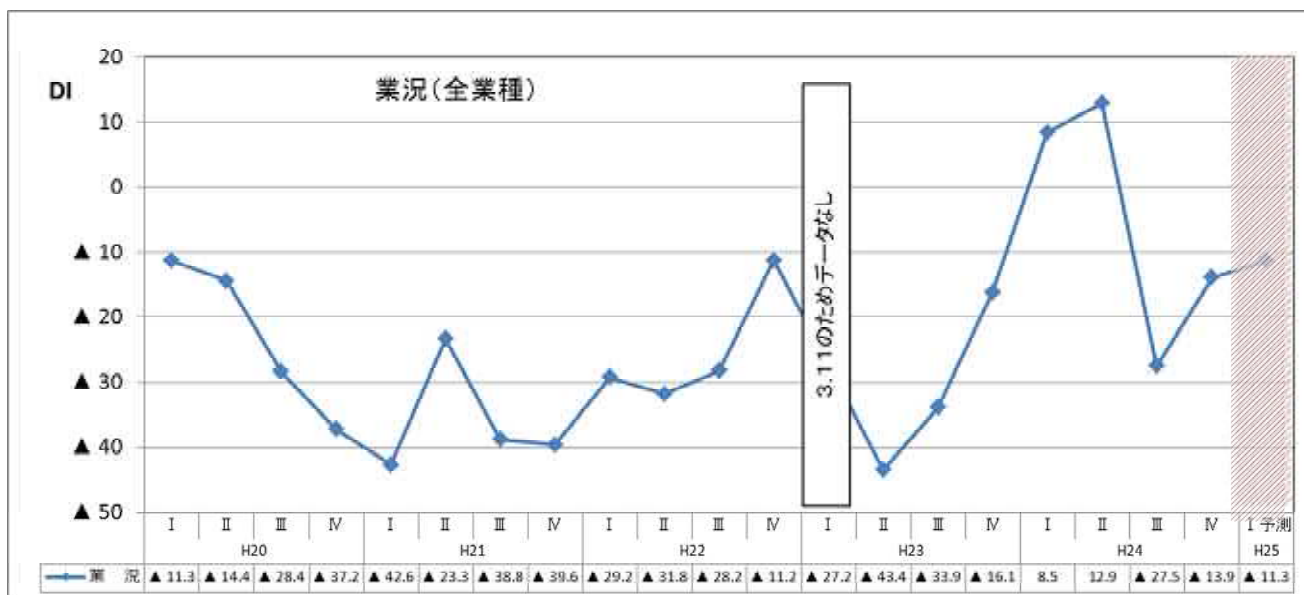
$$\begin{aligned}DI &= 50 - 30 \\ &= 20\end{aligned}$$

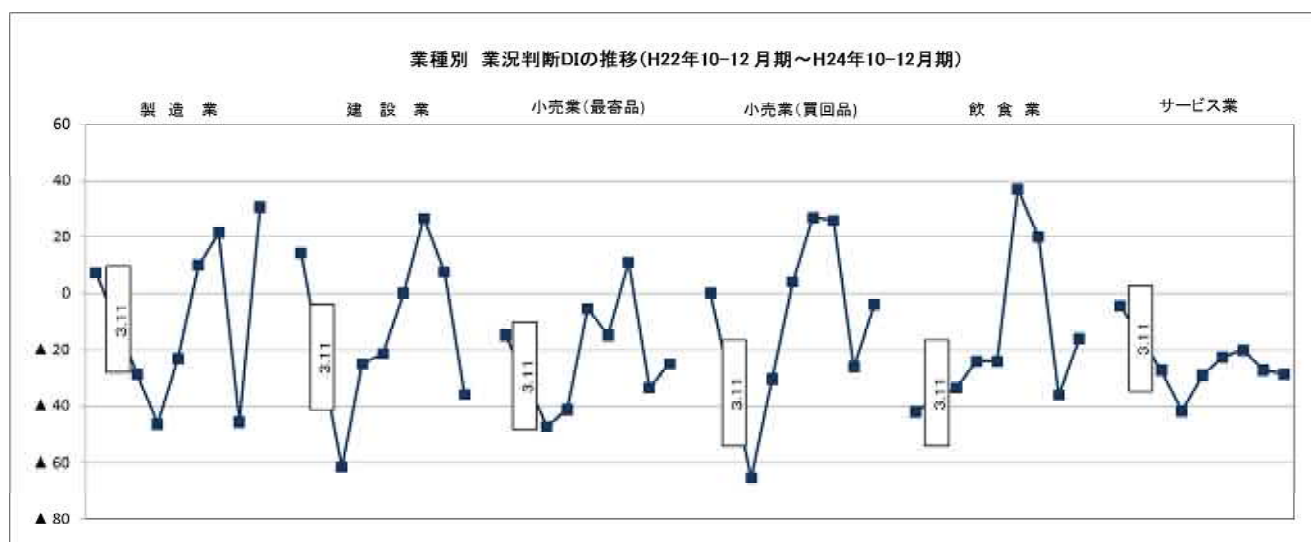
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は▲13.9（前期比+13.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲11.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲13.0（前期比+10.9 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲20.9 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲12.2（前期比+18.1 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲19.1 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲13.0（前期比+20.9 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲21.7 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+7.8（前期比+3.2 ポイント）と人手不足感はわずかに拡大し、3 ヶ月先は+5.2 と人手不足感は縮小する見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業で改善し、建設業、サービス業で悪化しました。



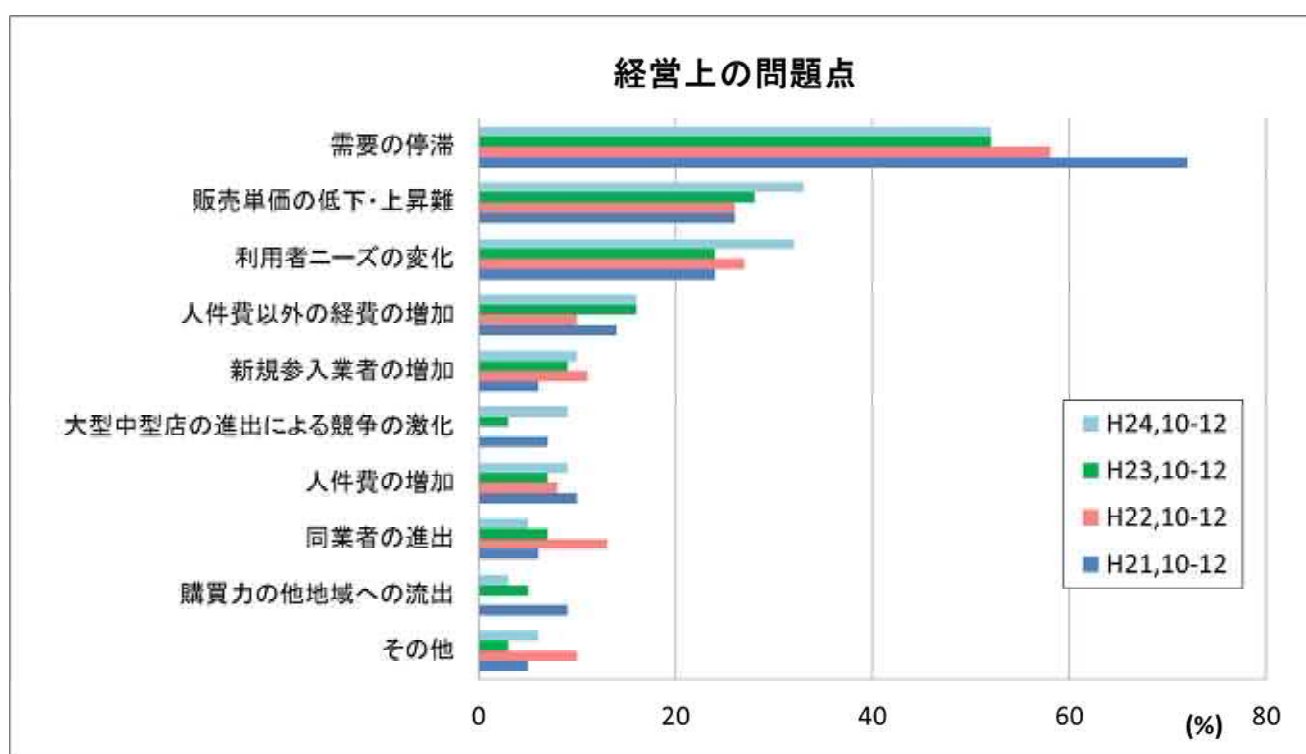


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は、13 件（3 ヶ月前から 2 件減少）となりました。内訳の上位は、設備機器 4 件、OA 機器 3 件、車両運搬具 3 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞が最も多く、②利用者ニーズの変化、③販売単価の低下・上昇難と続いています。

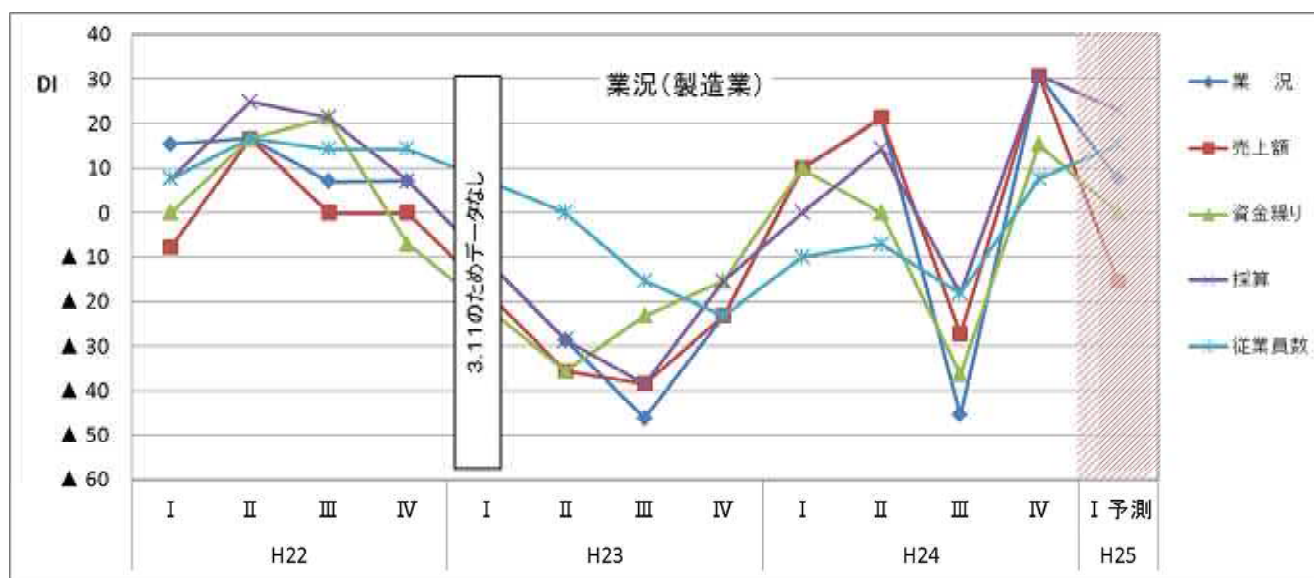


Ⅱ.業種別

1. 製造業

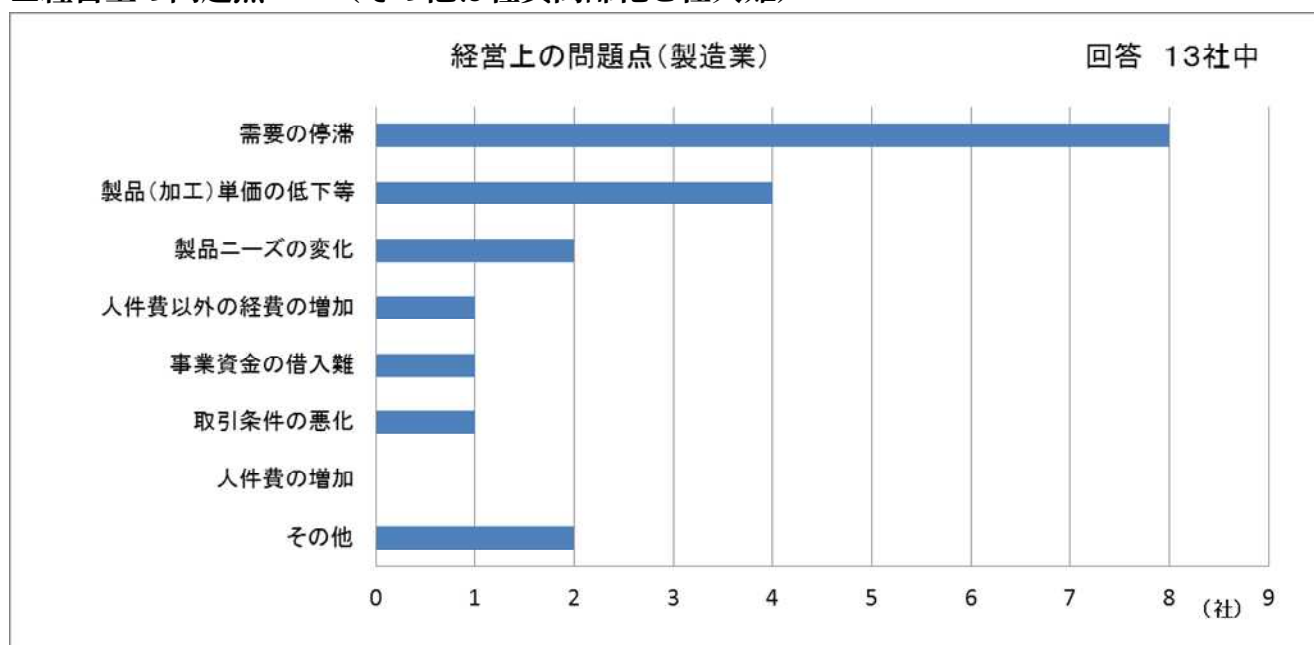
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+30.8（前期比+76.3 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は+7.7 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+30.8（前期比+58.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は▲15.4 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+15.4（前期比+51.8 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は+30.8（前期比+49.0 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は+23.1 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+7.7（前期比+25.9 ポイント）と人手過剰感から人手不足感に大きく変わり、3 ヶ月先は+15.4 と不足感は拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は 0 件です。

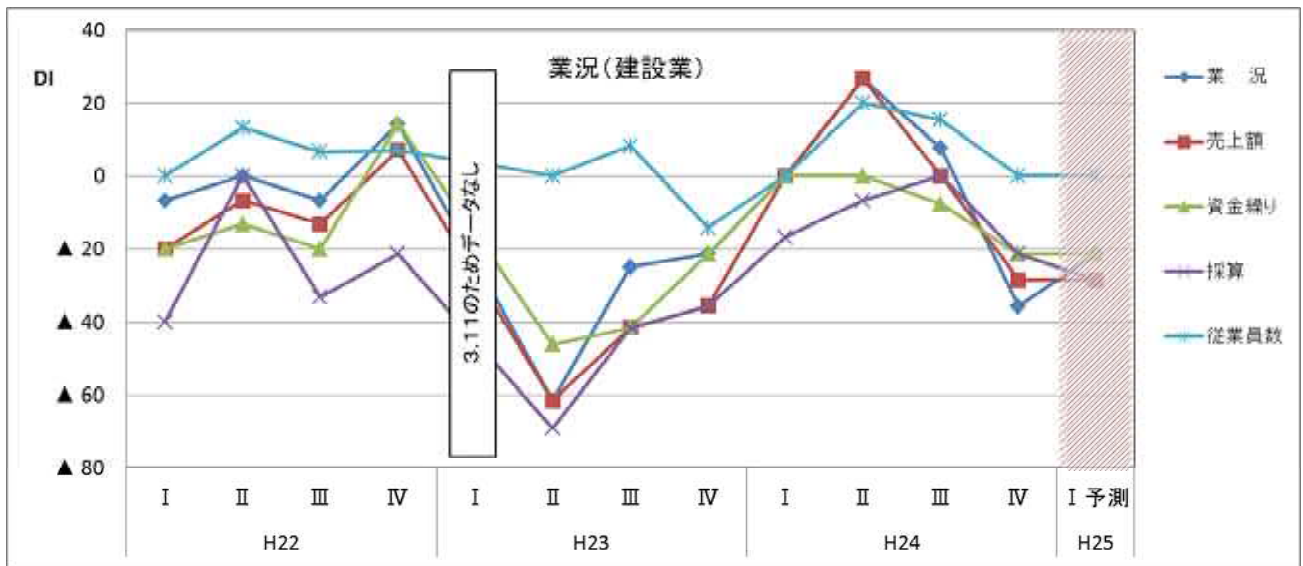
□経営上の問題点 (その他は社員高齢化と仕入難)



2. 建設業

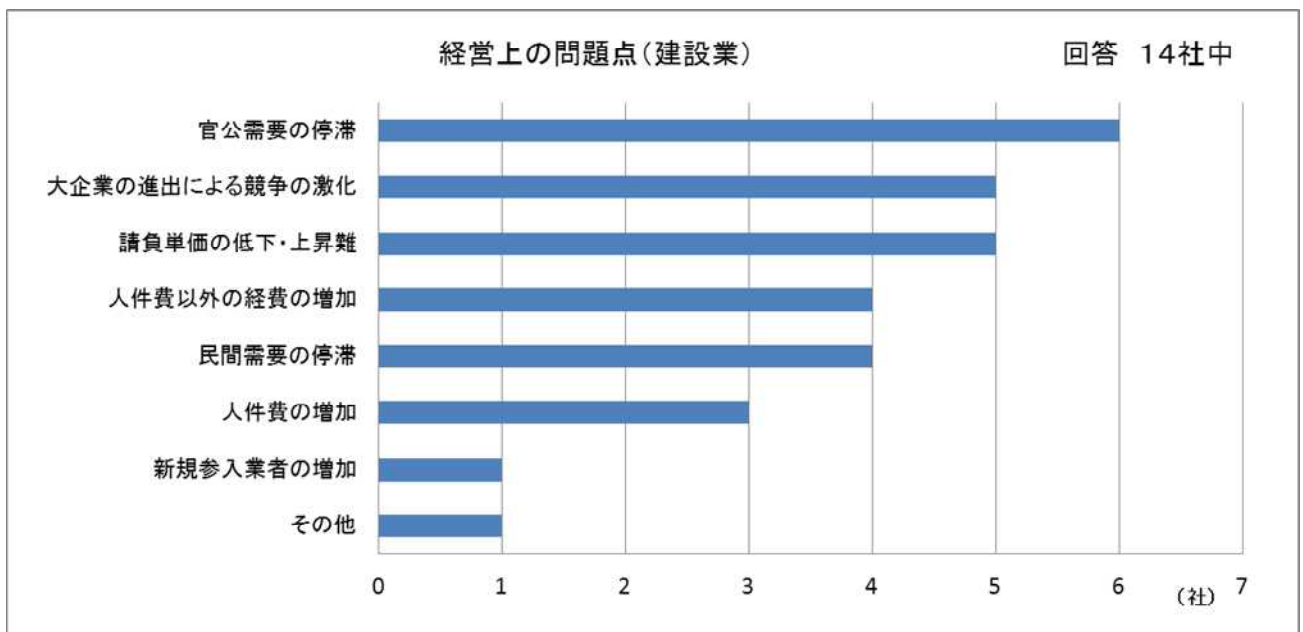
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲35.7（前期比▲43.4 ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3 ヶ月先は▲21.4 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲28.6（前期比▲28.6 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲28.6 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は▲21.4（前期比▲13.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲21.4 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は▲21.4（前期比▲21.4 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲28.6 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比▲15.4 ポイント）と人手不足感がなくなり、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は 0 件です。

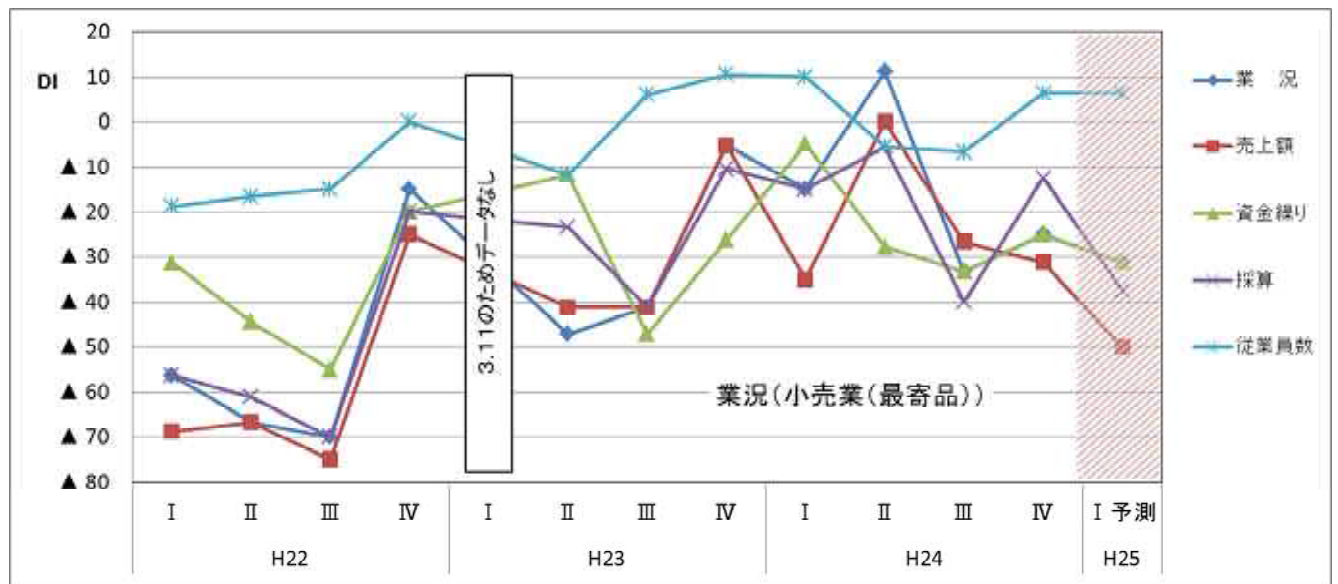
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

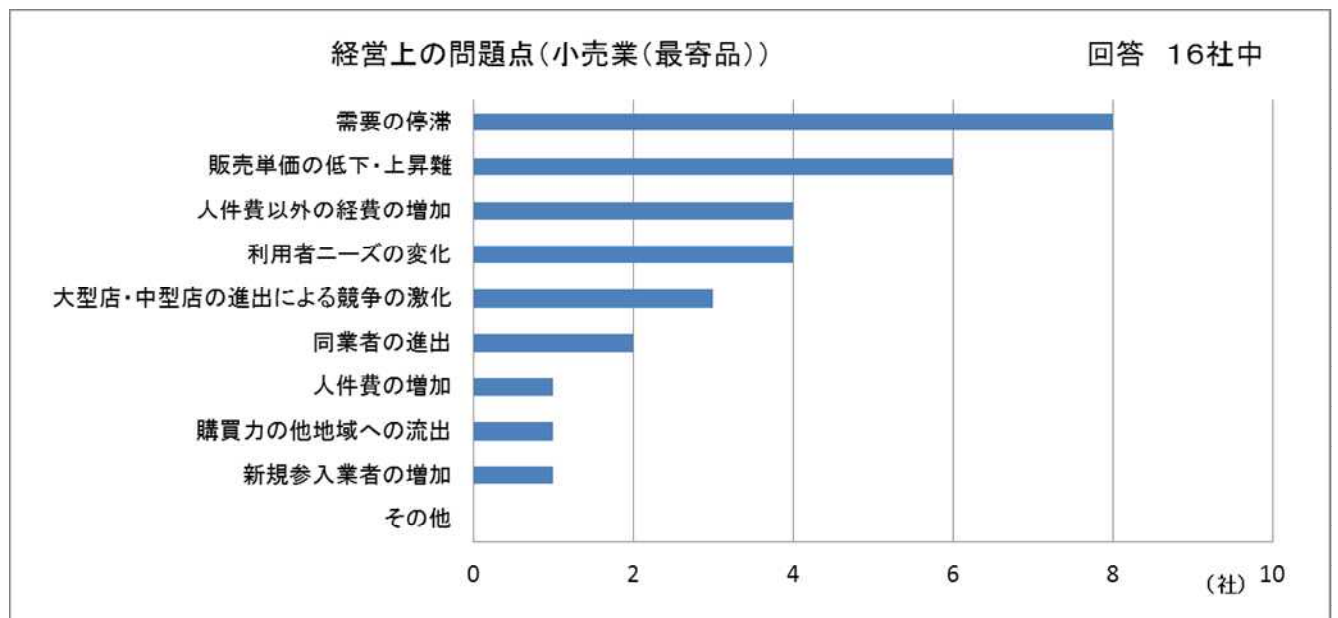
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲25.0（前期比＋8.3 ポイント）とマイナス幅が減少し、3 ヶ月先は▲31.3 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲31.3（前期比▲4.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲50.0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0（前期比＋8.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲31.3 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲12.5（前期比＋27.5 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲37.5 と悪化の見通しです。
- ・従業員 DI は＋6.3（前期比＋13.0 ポイント）と人手過剰感から不足感に転じ、3 ヶ月先は＋6.3 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はその他 1 件です。

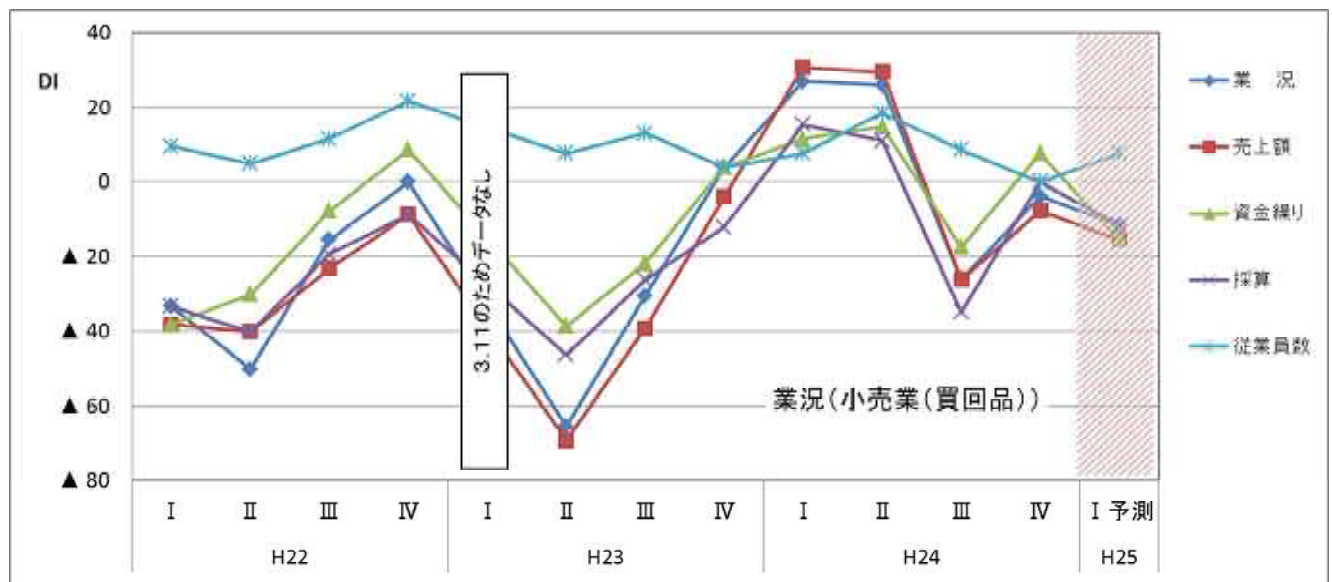
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

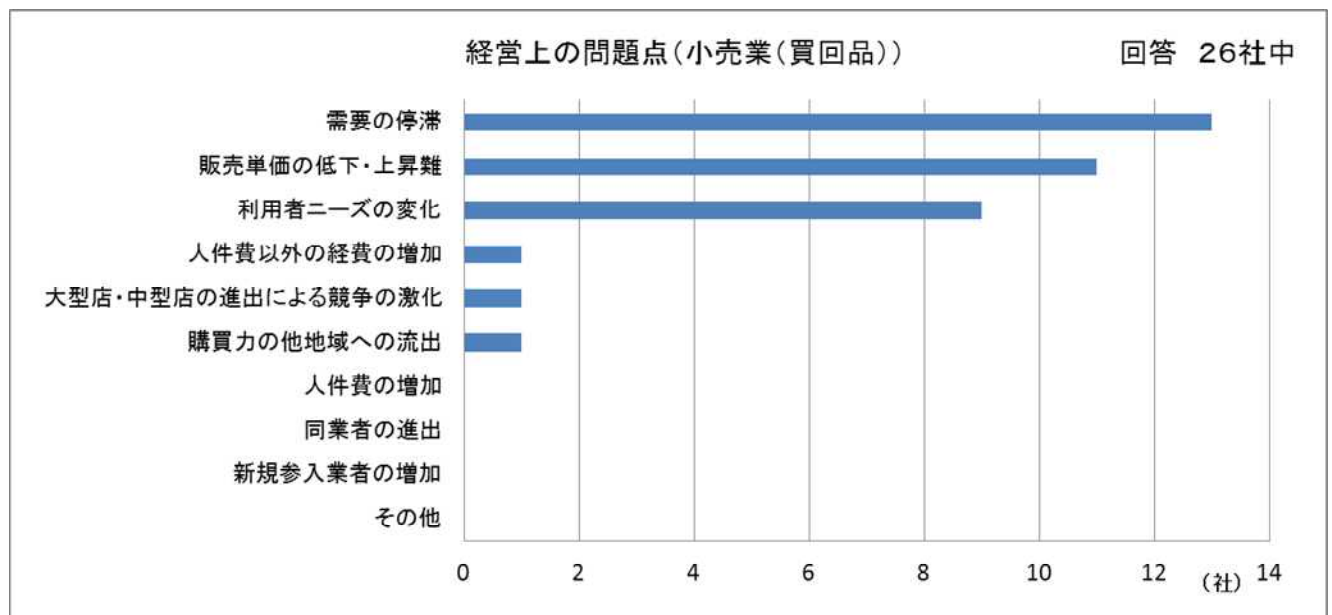
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲3.8（前期比+22.3 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲11.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲7.7（前期比+18.4 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲15.4 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+7.7（前期比+25.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は▲15.4 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は±0（前期比+34.8 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲11.5 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比▲8.7 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+7.7 と不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器2件、車両運搬具1件です。

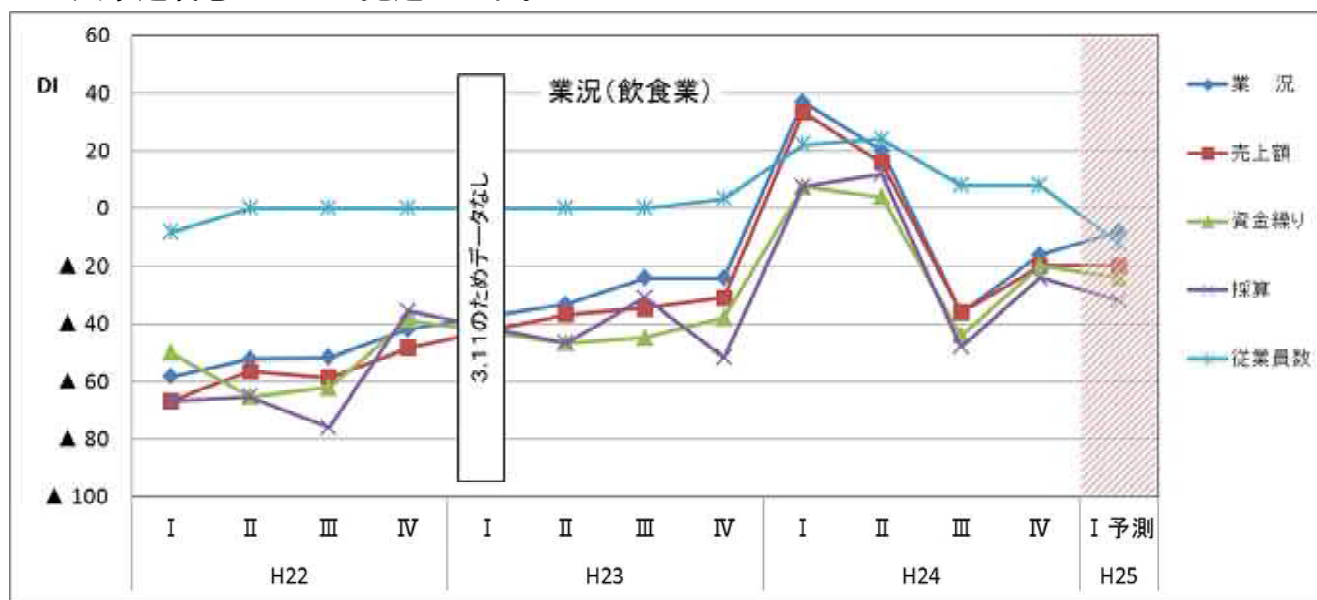
□経営上の問題点



5. 飲食業

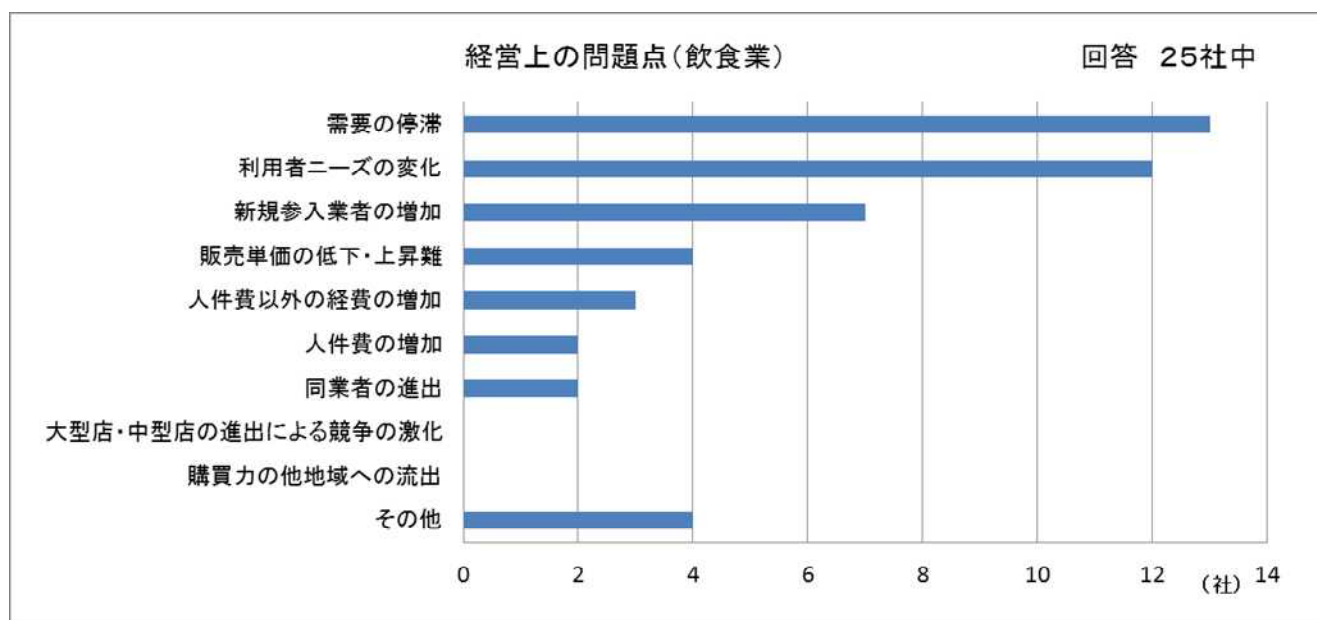
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲16.0（前期比+20.0 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲8.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲20.0（前期比+16.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲20.0 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は▲20.0（前期比+24.0 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲24.0 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲24.0（前期比+24.0 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲32.0 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.0（前期比±0 ポイント）と人手不足感は横ばいで、3 ヶ月先は▲12.0 と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 3 件、建物など 1 件です。

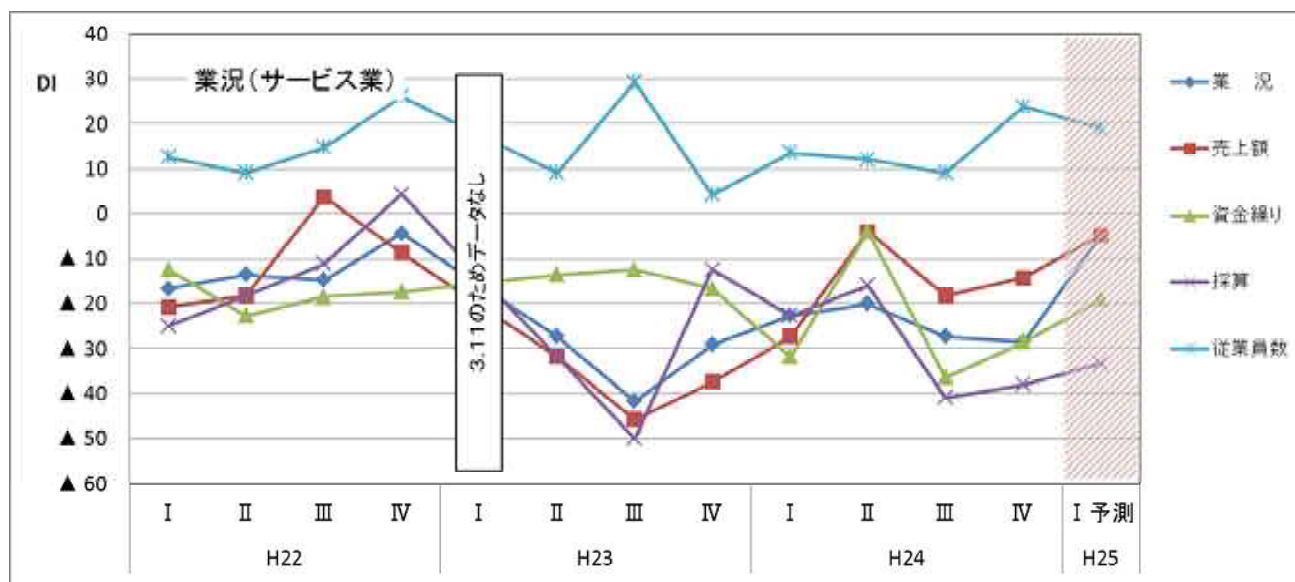
□経営上の問題点



6. サービス業

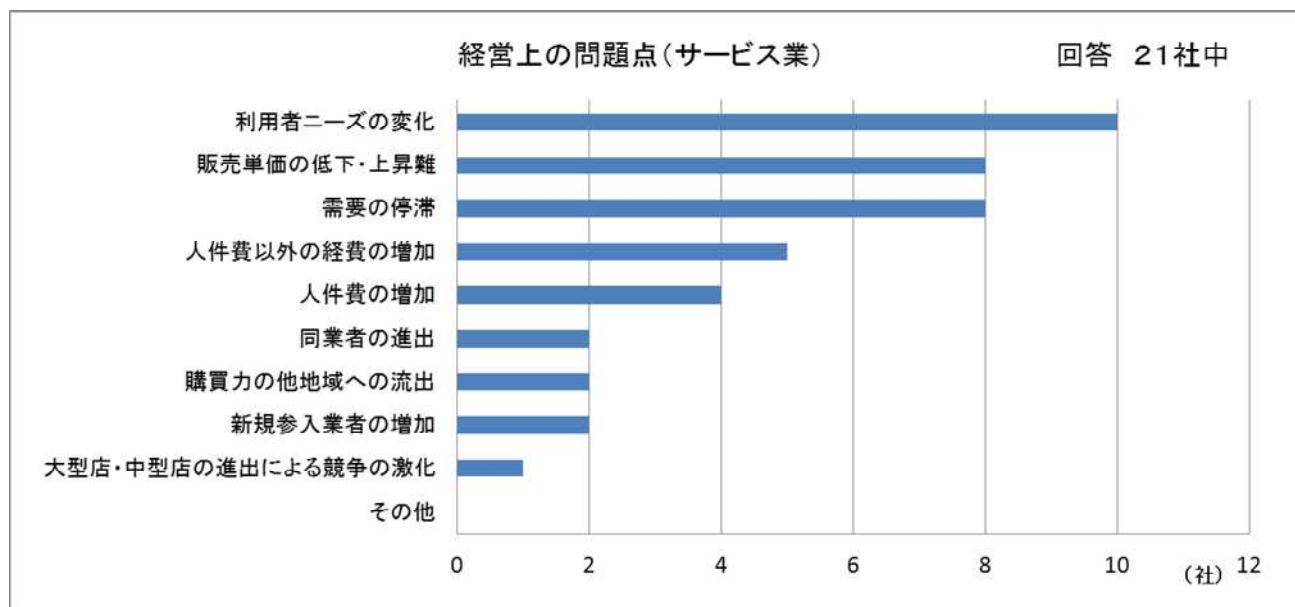
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲28.6（前期比▲1.3 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲4.8 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲14.3（前期比+3.9 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先▲4.8 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲28.6（前期比+7.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲19.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲38.1（前期比+2.8 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲33.3 改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+23.8（前期比+14.7 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+19.0 と不足感は縮小の見通しです。

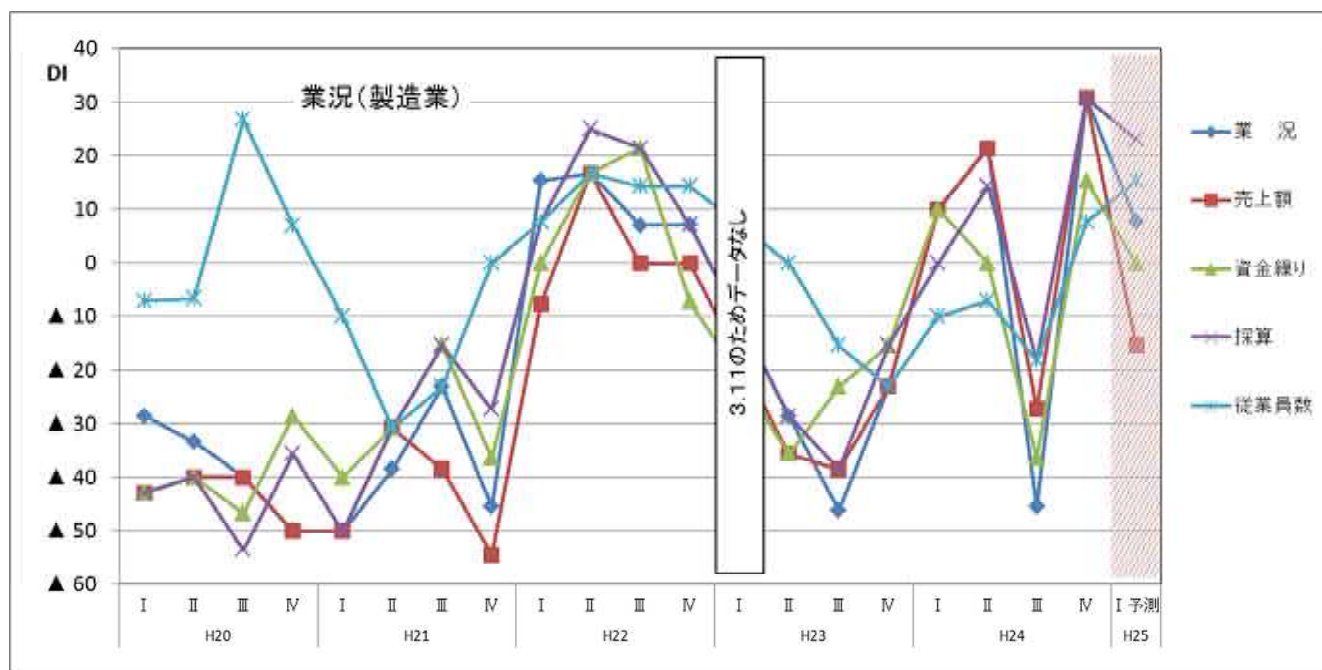
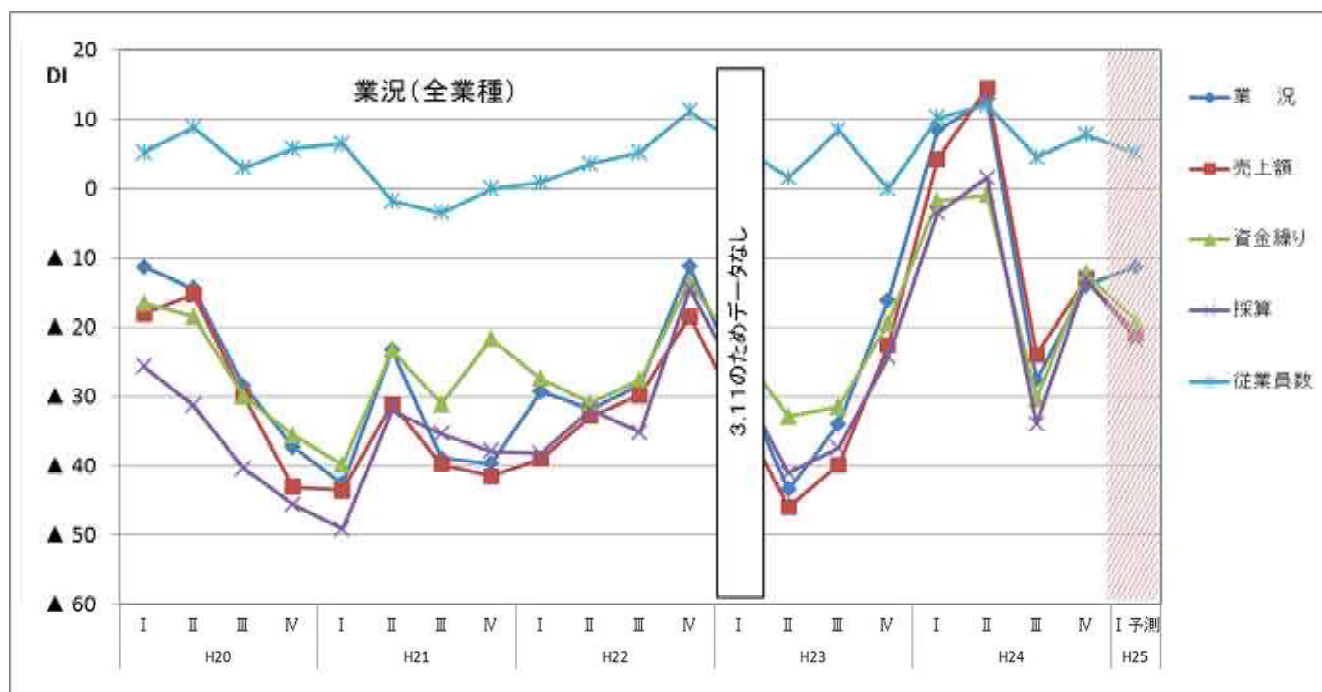


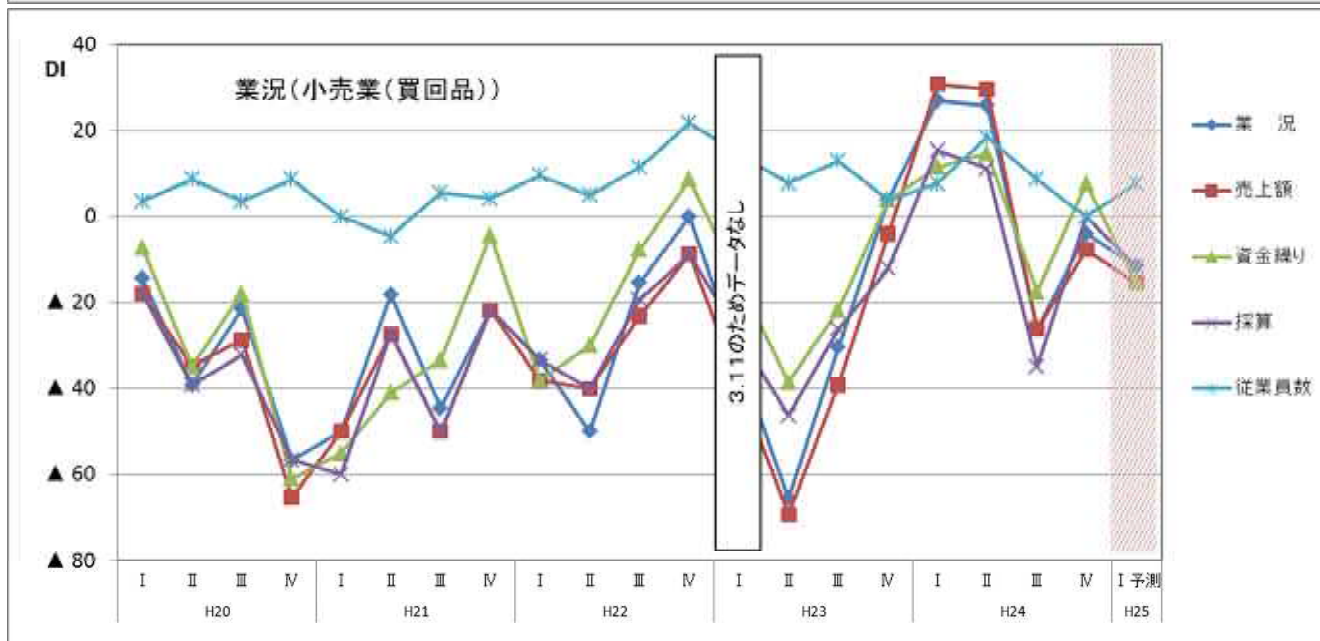
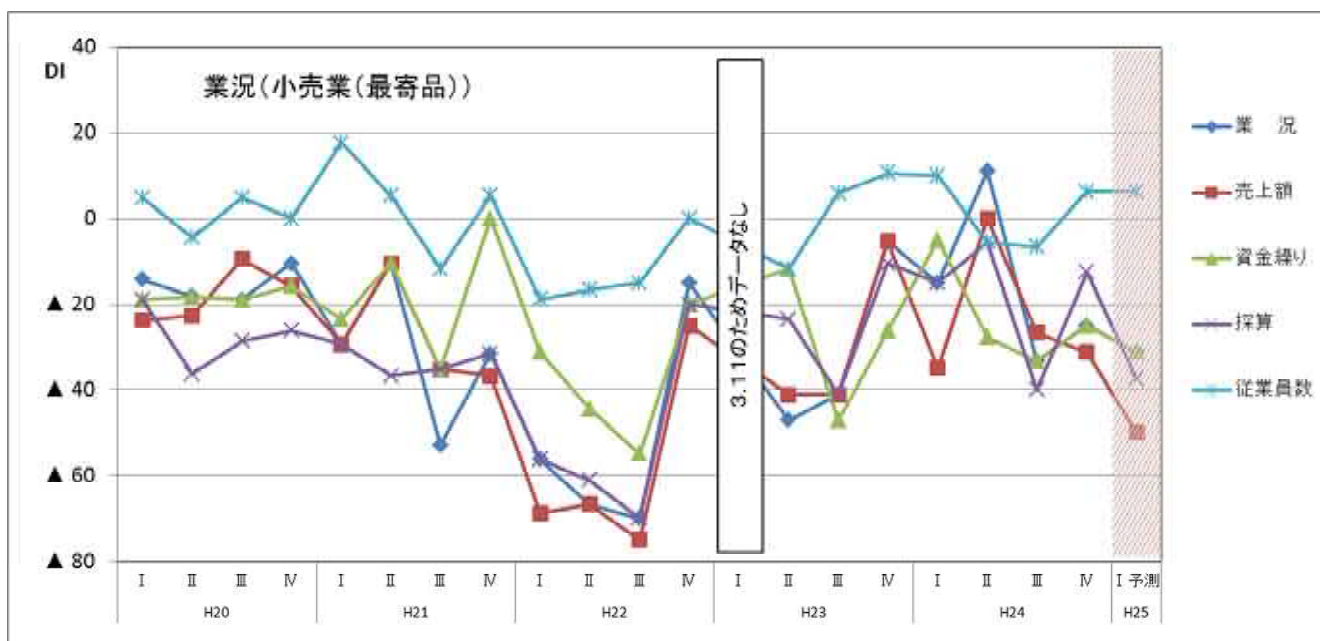
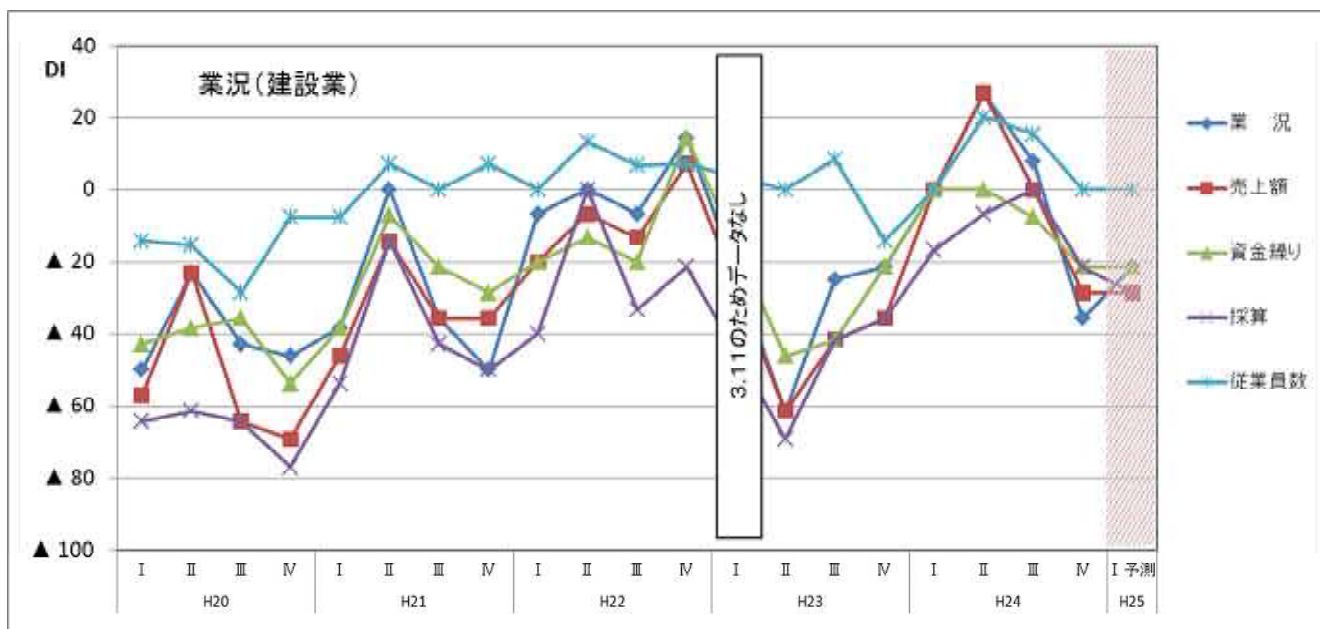
□設備投資の動向 設備投資件は車両運搬具 2 件、OA 機器、建物、機械設備各 1 件です。

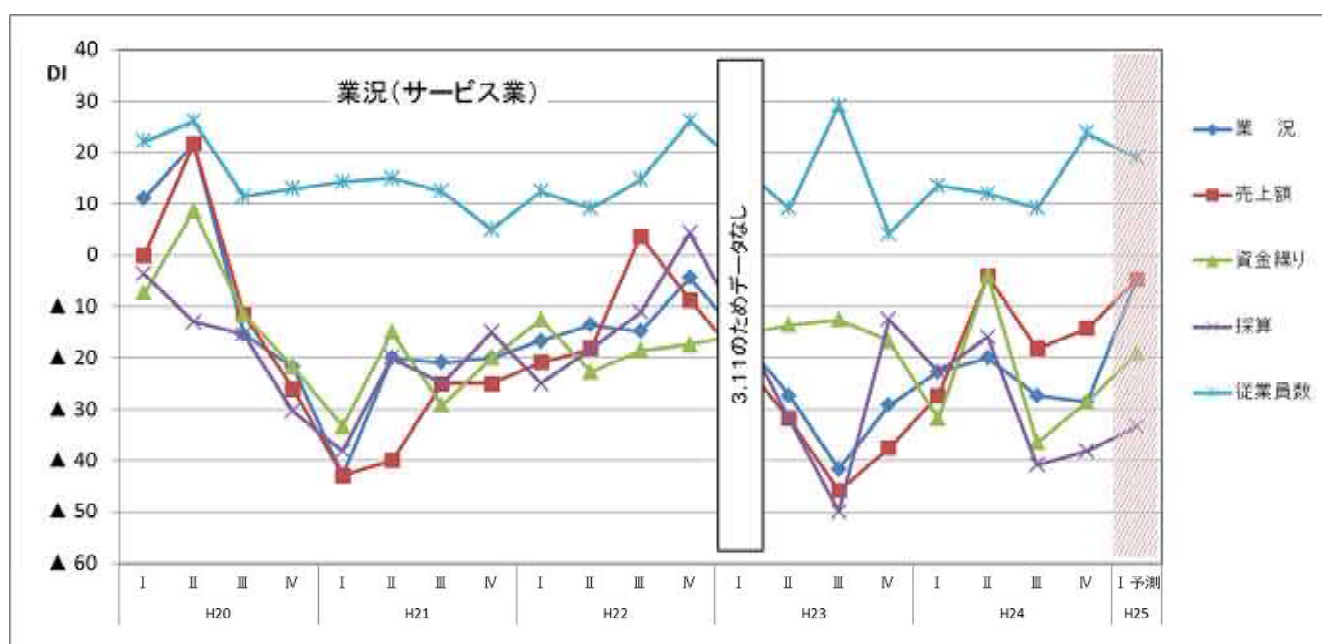
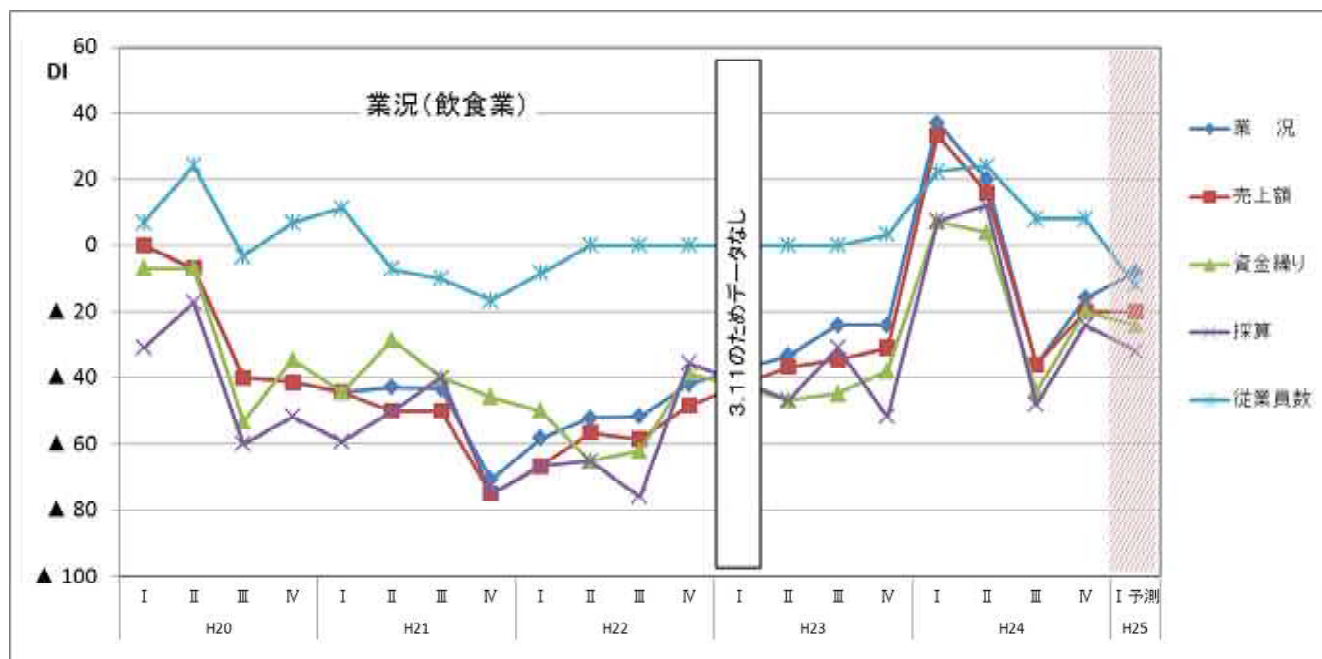
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	6	5	6	4	12	3	8	5	4	7	6	4	-	8	4	4	5	7	4	3	2
機械設備	9	5	8	5	6	4	7	5	2	4	1	1	-	3	1	6	3	4	2	4	3
車輛運搬具	5	3	4	7	2	7	4	6	1	3	6	1	-	3	4	3	5	10	3	3	3
建物	6	3	5	2	1	2	1	2	1	1	4	3	-	3	5	4	7	5	4	2	1
その他	3	1	2	3	3	1	1	3	0	1	2	1	-	3	3	0	0	1	2	1	0

製造業	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	-	2	1	0	0	1	0	0	1
機械設備	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	-	0	1	1	1	2	0	0	1
車輛運搬具	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0	0	0
建物	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1	1	1	-	1	1	3	0	2	0	0	0
機械設備	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	-	0	0	1	0	0	0	0	0
車輛運搬具	2	0	1	2	0	3	1	2	1	1	0	0	-	0	1	1	2	1	1	0	0
建物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	-	0	0	0	1	0	0	0	0
機械設備	1	1	3	0	1	1	1	1	0	1	0	1	-	0	0	2	0	0	0	0	1
車輛運搬具	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	2	0	-	1	2	0	1	2	1	0	1
建物	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	-	0	2	2	2	1	2	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	1	0	0	0	0	1	0

小売業 (買回品)	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2	0	0	-	1	1	1	0	1	2	2	1
機械設備	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	0	0	0	1	1	0	0
車輛運搬具	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	-	0	1	1	0	1	1	1	0
建物	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	-	1	1	0	1	2	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1	0	0	0	0	1	0	0

飲食業	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1	0	1	-	1	0	0	0	1	0	0	0
機械設備	5	4	3	2	3	2	2	1	0	3	0	0	-	2	0	2	1	1	1	3	1
車輛運搬具	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	-	0	0	0	1	3	0	0	0
建物	3	1	2	1	1	0	1	0	0	0	2	3	-	2	1	1	1	0	0	1	1
その他	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	-	2	2	0	0	1	1	0	0

サービス業	H20				H21				H22				H23				H24				H25
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	2	3	2	1	5	0	4	0	0	1	3	0	-	3	1	0	4	2	2	1	0
機械設備	0	0	1	2	1	1	3	2	0	0	0	0	-	1	0	0	1	0	0	1	0
車輛運搬具	1	1	1	2	1	2	1	1	0	1	1	0	-	1	0	0	1	2	0	2	2
建物	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	-	0	1	1	1	2	2	1	0
その他	0	1	1	0	2	0	1	1	0	1	1	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0

以上